

基本目標4 環境保全をともに学び、協働するまちをつくる

本市には、美しく豊かな自然と、先人によって培われてきた歴史・伝統・文化とそれらが調和した景観など、誇るべき資源が数多くあります。

わたしたちは、これらを後世に伝え、望ましい環境像を実現していくために、市民・事業者・行政等の多様な主体が手を携えながら、環境に配慮した生活や事業活動などに主体的・積極的に取り組むことが必要です。

そのため、それぞれの主体が環境保全活動に対する意識を高め、行動できるよう、環境教育・学習を推進するとともに、情報提供や活動支援を行うなど、主体間の連携を図り、協働して環境の保全及び創造に取り組むまちをつくりまします。

個別目標4-1 みんなで考え、みんなで学ぶまち
個別目標4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち



環境目標 令和3年度実績

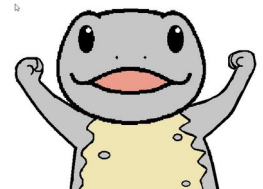
個別目標	環境目標	目標値と実績値				R3実績値の評価・分析	
		現状値	実績値		目標値	前年度との比較	目標値達成状況
		H24	R2	R3	R5		
4-1	環境教室（子ども向け・市民向け）参加者数	117名	47名	69名	450名	↗	
	環境関連の出前講座の実施回数	37回	11回	23回	50回	↗	
4-2	環境関連イベントの参加者数	5,191名	0名	98名	7,000名	↗	
	公園等緑化愛護会数	84団体	72団体	72団体	85団体	→	

評価

環境教室などの環境教育や、市民や事業者の皆様との協働活動については、令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症対策のため中止・縮小した活動が多く、現在は改善傾向にありますが、環境目標はいずれも目標達成に至っていません。

先人が残してくれた豊かな自然を守り、次の世代に引き継いでいくためには、市民の皆様との環境保全意識の醸成と、行政と市民・事業者の皆様との連携・協働は必要不可欠であり、今後は、環境教室やイベント等への参加者数の増を図るため、より効果的な実施手法や広報方法などを検討する必要があります。

みんなで環境を
良くしよう！



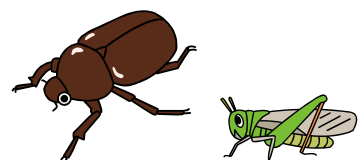
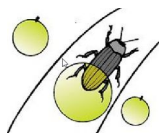
環境施策 令和3年度取組実績

個別目標4-1 みんなで考え、みんなで学ばまち

◇市民、事業者、市民団体等と連携し、環境学習を推進します

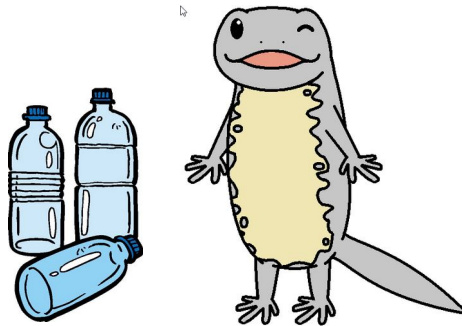
実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
森林環境整備（交付金）事業 〔農林課〕	・森林を全ての県民（市民）で守り育てる意識の醸成と森林環境の保全を行うための事業を実施する。	・市立学校全29校による森林環境学習を実施 ・県産材の利活用（都市公園1箇所、認定こども園4箇所） ・ペレットストーブの導入（市立中1校、6台）
「市民と共生の森の会」支援事業 〔農林課〕	・市民ボランティア団体「市民と共生の森の会」による「森林エコ・カル子どもクラブ」への指導を行う。	・森林エコ・カル子どもクラブ全3回開催、のべ36名参加
森林環境学習事業 〔学校教育課〕	・市立学校の児童生徒を対象に、災害防止や地球温暖化防止など森林の持つ様々な役割と林業について学習する機会を提供し、これらに対する理解を深める。	・市立学校全29校において、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、無事に事業を完了できた。各学校で様々な時間・場所・手法を用いて森林環境について理解を深めることができた。また、県に対し、市立幼稚園・小中学校教育研究会より29校分の実施報告書を提出した。
各種環境教室や環境講座の実施 〔環境生活課〕	・地球環境を守り、豊かな自然等を次世代に残していくため、子どもたちを含めた市民の方々を対象に、各種環境教室を開催し、市全体の環境を守る意識を啓発する。	・こども環境教室 エコろうそく作り 開催日 11月20日参加者21名 ・自然環境教室 開催日 7月22日、11月23日（計2回） 参加者数 計48名
こどもエコクラブ 〔環境生活課〕	・こどもたちのエコ活動や環境学習を支援することで、身近な自然を大切に思う心と問題解決のために自ら考えて行動する力を育み、地域単位で環境保全の幅を広げる。	・地方事務局として、加入案内等の広報を行った。
こどもエコクラブ 〔こども保育課〕	・児童館において、ゴミの分別実習、隣接児童公園での自然観察や清掃等を通じて身近な自然環境の大切さ等の意識啓蒙を行う。	・児童館において、ゴミの分別実習、隣接児童公園での自然観察や清掃等を行った。また、それらの実践を通して身近な自然環境の大切さ等の意識啓蒙を行った。 ・城前児童センターで、廃材でコースター作りを実施した。
ホタル祭り 〔北会津支所まちづくり推進課〕	・ホタル観賞会をはじめ、農産物等の直売「ホタル市」、住民手づくりによるステージイベントや来場者参加型のイベント等の様々な催しにより、交流人口の増加につなげ、地域の賑わいの創出を図る。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き中止とした。 ・感染状況からホタル観賞案内についても人員を配置せず看板の設置のみを行った。

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
げんき塾 〔一箕公民館〕	・自然や文化に触れ、親しみながら体験する学習活動とおして、地域の将来を担う子どもたちの養成と、集団活動の中で支えあい協力しあえる子どもの成長に寄与することを目指し、子どもたちの校外活動の一翼を担う機会とする。	・新型コロナウイルス感染症予防のため、予定していた7回の事業は取止め、単発の事業として3回開催した。このため、環境学習は割愛した。 参加者数 のべ28名
ふれあいウォーキング 〔河東公民館〕	・ウォーキングを通して自然に親しむ心を養うとともに、健康の保持・増進を図る。	令和元年度をもって終了としたため実施なし。
週末親子チャレンジ 〔北公民館〕	・自然体験や創作活動など多彩な活動を通じて、親子のコミュニケーションを図る。	・令和3年6月～12月まで5回講座を開催し、うち7月に「会津自然の家」で自然体験講座を実施した。 ・参加者は13組33名（小学生と保護者） ・内容はカヌー、UFOゴルフ、草ソリ遊び等の自然と触れ合う体験活動を通して環境保全への興味関心を育む機会を提供した。
環境フェスタの開催 〔環境生活課〕	・市民が豊かな自然にふれあい、学べる機会を創出するとともに、環境保全活動を実践する団体等のネットワークを形成する。	・環境フェスタ特別企画「もったいないを学ぼう！」を開催し、市民の環境保全への意識の高揚を図った。 開催日 令和4年1月9日 参加者数 80名
施設情報の提供 〔まちづくり整備課〕	・継続して施設やイベント紹介の実施を指導していく。	・指定管理者独自のホームページ等で、施設やイベント紹介など、年間を通して実施した。
観光施設の情報の提供 〔観光課〕	・各種パンフレットやホームページ、SNS等の各媒体を用い、魅力ある観光情報を発信していく。	・極上の会津やあいばせのパンフレット、若松つつんのSNSで自然の魅力をPRした。
環境関連図書などの資料整備事業 〔生涯学習総合センター〕	・環境関連図書の購入に努めるとともに、継続して、小学校に対し学校支援図書セットの広報に取り組む。 ・また、環境生活課と連携し、環境月間に合わせて、図書館内一般図書展示コーナーにおいて環境関連図書やポスター等を展示し、市民への啓発を実施する。	・児童書から一般書まで環境関連図書の購入に努め、市民の利用に供した。また、小学校を対象とした調べる学習用の学校支援図書セットの中で、環境問題をテーマとしたセットの貸出を行った。 ・環境生活課と連携し、環境月間に合わせて6月に図書館内一般図書展示コーナーにおいて、環境関連図書（122冊）やパンフレット等を展示し、市民への啓発を実施した。



◇環境に関する情報を提供します

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
「会津若松市の環境」の発行等による情報提供 〔環境生活課〕	・毎年度、環境基本計画に基づく主な施策の実績報告等を掲載した「会津若松市の環境」を発行し、本市の環境の現状や取組内容について周知する。	・令和3年12月に、令和3年度版（令和2年度実績報告）を発行した。庁内をはじめ、各区長、環境美化推進協議会等へ配付し、支所や公民館に設置を依頼した。また、市のホームページにも掲載し、希望者に対しては冊子を配布した。
ホームページの掲載等、広報活動の推進 〔環境生活課〕	・市民や事業所に必要とされる環境に関する情報を市のホームページや市政だよりに掲載する。	・市ウェブサイト、市政だより、出前講座、イベント（環境フェスタ特別企画）での広報活動を行った。
ごみの正しい分別の仕方等の情報提供 〔廃棄物対策課〕	・「家庭ごみの正しい分け方・出し方（カレンダーに付属）」の全戸配付、市ホームページへ掲載する。	・「家庭ごみの正しい分け方・出し方（カレンダーに付属）」を全戸配付し、市ホームページへ掲載した。 ・あわせて、「家庭ごみ分別辞典」「LINE de ちゃチャットお問合せサービス」「福島県環境アプリ」を市ホームページ等で紹介。



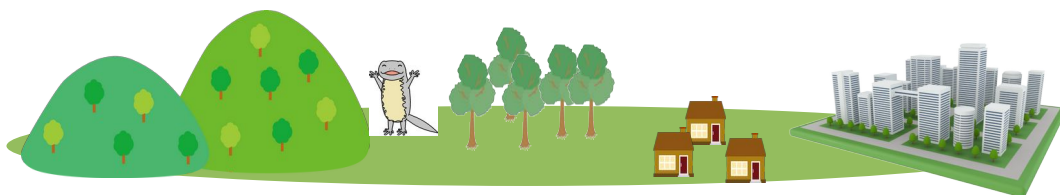
個別目標4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち

◇市民協働を推進します

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
歴史的景観指定建造物の指定 〔都市計画課〕	・本市の歴史や文化等に根差した重要な歴史的建造物等を歴史的景観指定建造物に指定、支援することにより、会津若松らしい景観の形成を推進する。	・指定建造物 0件 ・登録建造物 7件 ・修景等への助成 4件
中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業の実施 〔商工課〕	・中心市街地活性化基本計画に掲げる事業の推進に向け、中心市街地活性化協議会をはじめ、関係機関、事業主体等との協議調整を図り、快適で利便性の高い、魅力あふれるまちづくりを推進します。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の活動ができなかったが、これまで実施した板塀や植樹等の維持管理に努めた。
景観まちづくり協定地区の認定 〔都市計画課〕	・建物の形態や色彩、緑化等についてルールを作り、各通りや地区の個性を活かしたまちづくりに取り組む地区を景観まちづくり協定地区として認定し、取組を支援する。	・修景等への支援 4件 ・新たな景観協定 0件

◇環境意識の醸成

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
地区環境美化推進協議会、クリーンふくしまへの支援 〔廃棄物対策課〕	・各地区環境美化推進協議会（18地区）へ支援・補助する。 ・クリーンふくしま運動推進事業へ参加する。	・各地区環境美化推進協議会（18地区）へ支援・補助する。 ・クリーンふくしま運動推進事業へ参加した。
自動販売機設置に対する指導 〔廃棄物対策課〕	・会津若松市生活環境の保全等に関する条例に基づき、自動販売機設置届出及び回収容器の設置の徹底を指導する。	・設置台数 1,275台 ・届出数 1,219台 ・回収容器設置数 1,183台
美しい会津若松景観賞の表彰の実施 〔都市計画課〕	・会津若松らしい良好な景観を表彰することにより、景観に対する市民意識の醸成、向上を図る。	・景観認定件数 6件
環境大賞の実施 〔環境生活課〕	・日ごろから積極的に環境保全活動に努めている市民や団体を顕彰することで、市民の環境保全意識の向上と環境保全の取組の促進を図る。	・日ごろから環境活動に尽力している個人2件を表彰した。 ・また、受賞者の活動については、ホームページや区長及びエコクラブの会員宛にチラシを配付し、周知した。



実施事項〔担当所属〕	事業概要	R3年度事業実績
水道週間児童生徒作品展の実施 〔上下水道局総務課〕	<ul style="list-style-type: none"> 水道に関する作品づくりを通じて、水道が健康で文化的な生活を支える基礎的で重要なインフラであることを改めて認識するとともに、市民の水道事業への理解と関心の向上を図る。 入賞した作品と児童生徒について、児童生徒作品展及び表彰式を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年7月28日文化センター文化ホールにて表彰式実施 例年実施している児童生徒作品展は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、中止。 ※応募作品総数4,075点、入賞作品数188点
市営駐輪場の放置自転車撤去 〔危機管理課〕	<ul style="list-style-type: none"> 春秋2回駐輪場等の放置自転車撤去を行うとともに、高校生等への指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 5月に164台、10月に141台の放置自転車を撤去した。
各種事業における持ち帰り運動の推進 〔スポーツ推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の良い環境維持のため、大会規模等に応じたゴミ持ち帰り適切な収集の仕方を検討・実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各種大規模大会が中止となり、事業を実施することができなかった。
ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議 〔環境生活課〕	<ul style="list-style-type: none"> 「市民環境の保全等に関する条例」に規定されている禁止行為（ポイ捨て・犬ふん放置等）の周知徹底のため、関係機関、関係団体及び市民が共同し、ポイ捨て・犬ふんに関するモラル・マナーの向上に取り組み、美しく住み良いまちづくりを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 狂犬病予防注射会場において、犬ふん回収袋付きチラシ配布による啓発を実施した。（春264枚） 犬ふん及びポイ捨て禁止看板を無償配布した。（ポイ捨て6枚、犬ふん23枚）
不法投棄監視員及び生活環境保全推進員によるパトロールの実施 〔廃棄物対策課〕	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄監視員と生活環境保全推進員による不法投棄、ポイ捨て、犬ふん放置防止パトロールを実施する。 	【パトロール実績】 <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄監視員 16名 460回 生活環境保全推進員 32名 1,554回
犬ふん放置防止の周知活動 〔健康増進課〕	<ul style="list-style-type: none"> 犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図る。 会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」の案内を行う。 予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行う。 犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導する。 犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布する。 	<ul style="list-style-type: none"> 犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図った。424冊 予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行った。 犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導を行った。 犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布した。 会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」については開催されなかったため、案内を行っていない。

特集 「環境フェスタ特別企画の開催」

(担当課：環境生活課)

■環境フェスタの開催

市民の環境問題に対する意識高揚を目的に、毎年、市内の環境団体等で構成される実行委員会により、「環境フェスタ」が開催されています。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、規模を縮小して「環境フェスタ特別企画」を開催しました。

市では、より良い生活環境を創出するとともに、自然豊かな環境を次の世代に継承するため、市民一人ひとりが環境について学べる機会となるよう、さらには環境保全に取り組む市民団体等の相互交流が図れるよう、実行委員の活動を支援しています。

会津若松市環境フェスティバル実行委員会主催
環境フェスタ特別企画
もったいないを学ぼう!
今、問題となっている食品ロス、昔話から学べるエコを通して「もったいない」を学んでみよう!

開催日時 令和4年1月9日(日) 10:00~16:00
会場 生涯学習総合センター(多目的ホール)
講演内容 ※手話通訳付き

- 10:10~11:00
講演「もったいないを学ぼう!」(食品ロスを学ぼう!)
講師:左 一八 教授(会津大学短期大学部)
- 11:10~12:00
講演「もったいないを学ぼう!」(昔話から学べるエコ)
講師:中川 啓子 さん(あしたはの会 代表)
- 13:00~14:00
環境フェスティバル実行委員会の取組紹介
発 表:福島大学沼田ゼミの学生の皆さん
紹介団体:サンフラワーの会、タオル帽子会あいづ
もったいない会津、荒川産業(株)、(株)南進測量
NPO法人福島県環境カウンセラー協会、上下水道局給排水課
廃棄物対策課、環境生活課
- 14:50~15:20
講演「ごみの減量について」
講師:会津若松市廃棄物対策課職員
- 15:30~16:00
講演「地球温暖化対策について」
講師:会津若松市環境生活課職員

定員 各講演100名 ※参加は無料です。
※事前予約で定員に達した場合は当日受付はできません。

対象 環境に関心のある方

申込方法 裏面の申込用紙を御覧ください
共催:会津若松市 後援:福島大学

来場者にはエコポイントをプレゼント!

【令和3年度の実績】

- 開催日：令和4年1月9日(日)
- 会 場：生涯学習総合センター
- 来場者数：88名

令和3年度の
環境フェスタ
特別企画のチ
ラシです

◆環境フェスタ特別企画の様子



特集 「各種環境教室・環境講座・生涯学習出前講座の実施」 (担当課：環境生活課)

地球環境を守り、豊かな自然等を次世代に残していくため、子どもたちを含めた市民の方々を対象に、各種環境教室を開催し、市全体の環境を守る意識の啓発に努めています。

【各種環境教室の開催概要】

1 子ども環境教室 ～エコろうそくをつくろう！～

- 開催日：令和3年11月20日（土）
- 場 所：生涯学習総合センター（會津稽古堂）
1階 キッチンスタジオ
- 参加者：8世帯21名
- 内 容：廃食用油を使ったろうそくの作成
- 講 師：環境生活課職員



ろうそく作りの様子

2 親子環境教室 ～再生可能エネルギー見学バスツアー～

- 天候不良により中止しました。

3 自然環境教室 身近なムシたち

- 開催日：令和3年7月22日（木・祝）
- 場 所：子どもの森周辺
- 参加者：24名
- 内 容：観察会 子どもの森周辺の昆虫
- 講 師：五十嵐 悟 先生



講師の説明を聞く参加者

4 自然環境教室 鶴ヶ城野鳥観察会

- 開催日：令和3年11月23日（月・祝）
- 場 所：鶴ヶ城公園及び文化センター
- 参加者：24名
- 内 容：座学 会津若松市の野鳥
観察会 鶴ヶ城の野鳥観察会
- 講 師：満田 信也 先生



野鳥観察の様子

5 自然環境教室 フィールドサイン観察会

- コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止しました。

6 生涯学習出前講座の実施

市では、市民を対象に「自主的、主体的な学習活動」を支援するため、市職員が講義や説明を行う生涯学習出前講座を実施しています。

令和3年度 生涯学習出前講座一覧（環境関連講座）

	講座名	内容	時間	対象	R3 実施 回数	担当課
1	地球温暖化と環境にやさしい暮らし	○地球温暖化のしくみ ○市の地球温暖化対策 ○日本のエネルギー事情 ○今日からできるエコな取組	60分	すべて	1回	環境生活課
2	川の探検隊	○水生生物調査とパックテストについて ○実際に川を調査してみよう ○川の汚れの原因は？	120 ～ 180分	小学4年生以上	3回	
3	猪苗代湖の水環境講座	○猪苗代湖の水質について ○猪苗代湖の不思議なメカニズム ○猪苗代湖を守るためにできること	60分	小学4年生以上	2回	
4	会津若松市の身近な生き物	○市内に生息する生き物について ○生き物を通して見る環境問題 ○生き物と共生していくために私たちに出来ること	60分	すべて	1回	
5	地球温暖化と環境にやさしい暮らし	○地球温暖化が起こる仕組み ○市の地球温暖化対策 ○今日からできるエコな取組	60分	小学校 高学年以上	1回	
6	再生可能エネルギーって何？	○再生可能エネルギーの必要性 ○再生可能エネルギーの種類 ○市の再生可能エネルギーの取組	60分	小学校 高学年以上	0回	
7	地球温暖化・気候変動の今とこれから	○地球温暖化と気候変動の違い ○地球温暖化・気候変動の現状とこれから ○市の取組について	60分	小学校 高学年以上	1回	
8	会津若松市における放射線の現状	○放射線の基礎知識 ○放射線の健康影響 ○市における放射線の現状	60分	中高生 一般	0回	
9	ごみ減量とリサイクル	○会津若松市のごみの現状 ○私たちにできること ○家庭ごみの分別方法・排出方法	60分	すべて	6回	廃棄物対策課
10	森林（もり）の大切さ	○森林の役割 ○会津若松市の林業	30分	小学校 高学年以上	0回	農林課
11	環境を守る下水道	○下水道の役割 ○下水処理場の仕組み ○顕微鏡を使った、下水処理微生物の観察	45 ～ 90分	小学4年生以上	0回	下水道施設課 （下水浄化工場）
12	ゲンジボタル	○ホタルの生態 ○卵から成虫まで ○ホタルとカワニナ ○ホタル生息地環境保全の取組について	30分	すべて	1回	北会津支所 まちづくり 推進課

特集 「ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議」 (担当課：環境生活課)
「犬ふん放置防止の周知活動」 (担当課：健康増進課)

1 「ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議」

ポイ捨てや犬ふん放置のない、明るく住みよいまちづくりを推進するために、ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議を設置し、取組を行っています。

■取組内容：ポイ捨て禁止啓発チラシの配布及び清掃活動

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により鶴ヶ城ハーフマラソン大会と共に中止となりました。

2 「犬ふん放置防止の周知活動」

(1) 啓発活動

①狂犬病予防接種での啓発チラシの配布

■開催日：令和3年4月6日（火）～4月16日（金）

■場 所：宝積寺薬師堂前
一箕公民館前
松長コミュニティセンター前
外15カ所

■配布枚数：約270枚



予防接種会場での啓発活動の様子

②ペットショップ店頭啓発

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

(2) 啓発用看板の配布

市では、ごみのポイ捨てや犬のふんの放置で困っている市民の方に、無償で看板を配布しています。

令和3年度は、29枚の啓発用看板を配布しました。



啓発用の看板